



TITLE:

総目録II(人名別,五十音順)

AUTHOR(S):

CITATION:

総目録II(人名別,五十音順). 物性研究 1978, 30(7): 23-35

ISSUE DATE:

1978-10-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/89619>

RIGHT:

総目録Ⅱ（人名別，五十音順）

青 野 茂 行

- 一般化された Hartree-Fock 理論
—— 電子相関をいれる一つの試み —— (植田直隆, —) 26-6, 235

秋 吉 康 光

- Exact Eigenstates of the Pairing-Force-Hamiltonian. I Fermion System (下瀬育郎, —) 21-1, 54
- Exact Eigenstates of the Pairing-Force-Hamiltonian. II Boson System (下瀬育郎, —) 21-1, 60

綾 野 哲 雄

- Dense Random Packing 模型による非晶質 $\text{Pd}_{0.8}\text{Si}_{0.2}$ 合金の構造研究 (——, 大野英雄, 河村和孝, 古川和男) 30-5, 34

有 山 兼 孝

- 物性論における一連の問題 29-2, 53

飯 田 修 一

- 物質に働く電磁力と電磁エネルギーの正しい理解について 21-1, 1
- Introduction of a New Principle in the Theory of Magnetism I 24-1, 1
- Introduction of a New Principle in the Theory of Magnetism II 24-5, 207
- 論文「Introduction of a New Principle in the Theory of Magnetism」に対する宮原氏のコメントに対する筆者の回答 26-4, 99
- Introduction of a New Principle in the Theory of Magnetism III 28-3, 45

石 井 忠 男

- Charged Phonons. III - Dispersion Relations in Metals - 21-4, 217
- Charged Phonons. IV-Phonon Spin and Charged Phonons 23-5, 217
- 金属に於ける電子格子相互作用についての RPA による考察 I 25-6, 302

石 川 正 勝

- 超流動 $^3\text{He-A}$ に於る軌道角運動量について 25-3, 129

石 田 郁 二

- シリコンの負膨張係数 22-5, 465
- ガラス状物質の格子運動 22-6, 560
- 乱雑な表面原子分布をした電子状態 (——, 井上典夫) 24-4, 149

いけだーおおい

- イオン＝ボンド電荷モデルの格子振動 26-5, 138

池 田 博

- One-spin-flip Ising model における非線形緩和 25-5, 283
- Oscillatory mode をもつ系の Dynamic Scaling Law 26-1, 15

市ノ瀬 慎一

- Jump of the specific heat at the transition temperature in
super conductors within magnetic impurities with Kondo effect 26-2, 41

伊 藤 秀美

- Ω 展開の一つの証明 26-6, 263

岩 田 和 朗

- 戸田格子の破碎現象と確率統計 (——, 鯉田秀樹) 27-1, 22
- 統計的パラメーター
—— 戸田格子の破碎現象への適用 —— (鯉田秀樹, ——) 29-5, 267

井 上 典 夫

- 乱雑な表面原子分布をした電子状態 (石田 郁二, ——) 24-4, 149

植 田 直 隆

- 一般化された Hartree-Fock 理論
—— 電子相関をいれる一つの試み —— (——, 青野茂行) 26-6, 235

上 田 裕 三

- 蛋白質およびポリペプチドの立体構造
(郷 信広, 武富 敬, ——, 郷 通子, 大畠玄久, 高橋 敏
大井龍夫) 22-6, 537

植 山 宏

- スピンのブラウン運動Ⅰ—— 川畑氏の論文について 21-3, 125
- 「Green の公式」に就いて 21-3, 138

遠 藤 裕 久

- 高温高圧下における液体 Te合金の電気伝導度
(辻 和彦, 八尾 誠, ——) 29-5, 283

大 井 龍 夫

- 蛋白質およびポリペプチドの立体構造

- (郷 信広, 武富 敬, 上田裕三, 郷 通子, 大島玄久, 高橋 敏, —) 22-6, 537
- 大 島 洋
- s-d 系におけるくりこみ群
— Abrikosov-Migdal の方法を中心にして —
(杉山忠男, 山本 隆, 斉藤輝夫, —) 28-4, 123
- 大 野 英 雄
- Dense Random Packing 模型による非晶質 $\text{Pd}_{0.8}\text{Si}_{0.2}$ 合金の構造
研究 (綾野哲雄, —, 河村和孝, 古川和男) 30-5, 34
- 大 野 克 嗣
- Glansdorff-Prigogine の z について 24-1, 51
- 大正準集団における汎函数記法 22-1, 1
- 大 島 玄 久
- 蛋白質およびポリペプチドの立体構造
(郷 信広, 武富 敬, 上田裕三, 郷 通子, —, 高橋 敏, 大井龍夫) 22-6, 537
- 大 見 哲 巨
- 液体 He^4 表面に吸着した He^3 原子の衝突時間の計算 21-6, 291
- 箱根超低温シンポジウム見聞記 (長岡洋介, —, 水崎隆雄) 29-1, 21
- 岡 本 幸 雄
- 回転している液体ヘリウムのラムダ転移 26-4, 91
- 秩序相における複素オーダーパラメーターの長波長ゆらぎ 30-5, 1
- 小田垣 孝
- 過臨界流体水銀における金属—非金属転移
— 実験事実のまとめ — 21-2, 87
- 落 合 萌
- 古典気体における1体分布関数のゆらぎ (橋爪夏樹, —) 25-6, 320
- 小野寺 彰
- 副格子模型と硫安系強誘電体の相転移 (—, 菅田吉紀, 塩崎洋一) 27-5, 207
- Overhauser, A. W.
- 講義ノート 単純金属のミステリー 30-4, 181
- 垣 谷 俊 昭
- 分子振動の不安定性と光化学反応

かきたにーかわさき

— ロドプシンの光異性化反応への応用 — (一, 垣谷宏子) 21-2, 103

垣 谷 宏 子

○ 分子振動の不安定性と光化学反応

— ロドプシンの光異性化反応への応用 — (垣谷俊昭, 一) 21-2, 103

勝 木 渥

○ 訂 正 (一, 寺尾 洸) 21-2, 115

○ モスクワ滞在記 I 22-6, 571

○ モスクワ滞在記 II 23-1, 39

○ モスクワ滞在記 III 23-2, 59

○ 曾禰武(そね・たけ)の歩み

— 聞書きにもとづく物性物理学史(1) — 29-1, 1

○ 広根・彦坂は異端の芽か? — 聞書きにもとづく物性物理学史(2) — 29-3, 93

○ 曾禰武(そね・たけ)の歩み(中編)

— 聞書きにもとづく物性物理学史(1) — 29-5, 295

○ 曾禰武(そね・たけ)の歩み(後編)

— 聞書きにもとづく物性物理学史(1) — 30-1, 7

金 森 順次郎

○ 化学吸着と Anderson 模型 26-3, C156

唐 木 幸比古

○ 代数方程式に関する若干の新定理とその応用

— Lee-Yang 定理とその破れ方について — 22-1, 32

唐 島 照 介

○ 液体 ^4He における Ripplon の集団運動について (一, 中島 澁) 25-3, 155

○ Soliton の分散関係

— collective approach — (一, 中島 澁) 27-5, 175

川 崎 悦 子

○ Tunneling Model の Green 関数の方法による取り扱い

(一, 沢田克郎) 27-3, 55

川 崎 恭 治

○ Multi-Time Scale 法のゆらぎの問題への応用 24-3, 111

川 畑 有 郷 (訳者)

- ゲージ場及びスピン格子系の相転移 (A. A. ミグダル) 26-4, 103

川 端 親 雄

- 二次元量子スピン系および古典スピン系のモンテカルロ法による研究
— 渦生成型の相転移 —

(鈴木増雄, 宮下精二, 黒田 昭, —) 27-5, 183

河 村 和 孝

- Dense Random Packing 模型による非晶質 $\text{Pd}_{0.8}\text{Si}_{0.2}$ 合金の構造
研究 (綾野哲雄, 大野英雄, —, 古川和男) 30-5, 34

Gunton, J. D.

- Scale and Special Conformal Covariance in Statistical Mechanics 24-5, 189

北 村 豊 幸

- Theory of Fluctuation in the One-Dimensional Electron —
Phonon System (—, 堺 英二郎) 24-4, 139

- Quantum Field Theory of One Dimensional Electron —
Lattice Systems 30-4, 131

宜野座 光 昭

- 電子液体の電気的および磁氣的応答函数 29-4, 173

黒 田 昭

- 二次元量子スピン系および古典スピン系のモンテカルロ法による研究
— 渦生成型の相転移 —

(鈴木増雄, 宮下精二, —, 川端親雄) 27-5, 183

- 量子系の Monte Carlo 法の研究 (鈴木増雄, —, 宮下精二) 27-5, 195

郷 信 広

- 蛋白質およびポリペプチドの立体構造
(—, 武富 敬, 上田裕三, 郷 通子, 大畠玄久, 高橋 敏,
大井龍夫)

22-6, 537

郷 通 子

- 蛋白質およびポリペプチドの立体構造
(郷 信広, 武富 敬, 上田裕三, —, 大畠玄久, 高橋 敏,

こぐれ-さわだ	
大井龍夫)	22-6, 537
小 暮 陽 三	
○ 4次元の Ricatti 方程式	23-3, 177
小 橋 宏 司	
○ 固体状態におけるメタン分子の赤外, ラマンスペクトル	23-5, 229
小 林 謙 二	
○ Review 「液晶における種々の不安定性」	24-4, C3
小 林 敏 夫	
○ 輻射場のコヒーレンス (田中秀次郎, ——)	21-5, 253
小 林 迪 助	
○ 圧電半導体中の音波伝播 (—— , 竹沢攻一)	27-6, 231
近 藤 淳	
○ 講義ノート 金属電子に対する不純物効果	22-1, 69
斉 藤 輝 夫	
○ s-d系におけるくりこみ群 — Abrikosov-Migdal の方法を中心にして (杉山忠男, 山本隆一, —— , 大島 洋)	28-4, 123
斉 藤 基 彦	
○ 1次元 HUBBARD模型における基底エネルギーとエネルギーギャップ	23-2, 127
堺 英二郎	
○ Theory of Fluctuation in the One-Dimensional Electron-Phonon System (北村豊幸 , ——)	24-4, 139
鯖 田 秀 樹	
○ 2次の sinh — 振動子と sin — 振動子	25-2, 101
○ 戸田格子の破砕現象と確率統計 (岩田和朗, ——)	27-1, 32
○ 統計的パラメーター 戸田格子の破砕現象への適用 (—— , 岩田和朗)	29-5, 267
沢 田 克 郎	
○ Tunneling Model の Green 関数の方法による取り扱い (川崎悦子, ——)	27-3, 55

塩 崎 洋 一

- 副格子模型と硫安系強誘電体の相転移

(小野寺彰, 菅田吉紀, ——)

27-5, 207

島 津 康 男

- システム生態学

23-4, 198

清 水 立 生

- 非晶質半導体の欠陥状態と伝導の型

28-1, 1

下 瀬 育 郎

- Exact Eigenstates of the Pairing-Force-Hamiltonian. I Fermion System (—— , 秋吉康光)

21-1, 54

- Exact Eigenstates of the Pairing-Force-Hamiltonian. II Boson System (—— , 秋吉康光)

21-1, 60

神 康 晴

- Heisenberg 強磁性体の表面磁化

28-2, 17

菅 田 吉 紀

- 副格子模型と硫安系強誘電体の相転移

(小野寺彰, —— , 塩崎洋一)

27-5, 207

杉 山 忠 男

- s-d 系におけるくりこみ群 —— Abrikosov-Migdal の方法を中心に
して —— (—— , 山本 隆, 斉藤輝夫, 大島 洋)

28-4, 123

鈴 木 増 雄

- 二次元量子スピン系および古典スピン系のモンテ・カルロ法による研究
—— 渦生成型の相転移 ——

(—— , 宮下精二, 黒田 昭, 川端親雄)

27-5, 183

- 量子系の Monte Carlo 法の研究 (—— , 黒田 昭, 宮下精二)

27-5, 195

宗 田 敏 雄

- 超流動 ^3He の諸問題

26-5, 163

高 野 文 彦

- Random Ordered Phase の理論的取扱について

(溜瀧継博, ——)

28-2, 24

たかはしーとみた

高 橋 敬

- 蛋白質およびポリペプチドの立体構造 (郷 信広, 武富 敬, 上田裕三, 郷 通子, 大畠玄久, ———, 大井龍夫) 22-6, 537

田草川 きみえ

- 一次元金属における横波フォノンの不安定性 (———, 長岡洋介) 30-2, 53

竹 沢 攻 一

- 圧電半導体中の音波伝播 (小林迪助, ———) 27-6, 231

武 富 敬

- 蛋白質およびポリペプチドの立体構造 (郷 信広, ———, 上田裕三, 郷 通子, 大畠玄久, 高橋 敬, 大井龍夫) 22-6, 537

田 中 秀次郎

- 輻射場のコヒーレンス (———, 小林敏夫) 21-5, 253
- 輻射場のコヒーレンス II 25-5, 265
- 輻射場のコヒーレンス III 27-1, 9

田 丸 謙 二

- 化学吸着と触媒作用 26-3, C137

田 村 幾 夫

- 金属-非金属転移の熱力学的考察 (———, 長岡洋介) 26-5, 133

田 村 一 郎

- Comment on the conductivity of the compound TTF-TCNQ 25-4, 241
- TTF-TCNQの電気伝導度に関して 25-6, 297

塚 本 吉 彦

- 核酸および蛋白質合成反応の情報理論 23-2, 75

辻 和 彦

- 高温高圧下における液体 Te 合金の電気伝導度 (———, 八尾 誠, 遠藤裕久) 29-5, 283

寺 尾 洵

- 訂 正 (勝木 渥, ———) 21-2, 115

富 田 博 之

- 確率過程への量子力学の応用 25-4, 244

- 準安定状態と異常揺動 (村上 力, —) 30-3, 89
- 王子セミナー「非線型非平衡統計力学」の印象 30-5, 89
- 溜 潤 継 博
 - Random Ordered Phase の理論的取扱いについて
(— , 高野文彦) 28-2, 24
- 戸 谷 富 之
 - 固体表面の電子論 26-3, C95
- Thompson, C. J.
 - 講義ノート 生物系への統計物理学の2・3の応用 24-3, 118
 - 講義ノート 生物系への統計物理学の2・3の応用Ⅱ 24-4, 167
 - 講義ノート 生物系への統計物理学の2・3の応用Ⅲ 24-6, 282
- 長 岡 洋 介
 - DLRO, ODLROと超流動 23-6, 257
 - レター 励起子系におけるボーズ凝縮 24-1, 55
 - 金属-非金属転移の熱力学的考察 (田村幾夫, —) 26-5, 133
 - 箱根超低温シンポジウム見聞記 (— , 大見 哲巨, 水崎隆雄) 29-1, 21
 - 一次元金属における横波フォノンの不安定性 (田草川きみえ, —) 30-2, 53
- 中 嶋 貞 雄
 - 液体 ^3He ・磁性体間のカピツァ抵抗 30-1, 1
- 中 島 久 男
 - モデル生態系における安定性および周期性 29-5, 245
 - モデル生態系における安定性および周期性(続編) 29-6, 345
- 中 島 澁
 - 液体 ^4He における Ripplon の集団運動について
(唐島照介, —) 25-3, 155
 - Soliton の分散関係 — collective approach — (唐島照介, —) 27-5, 175
- 中 山 正 敏
 - 海外便り 中山正敏 (Brown Univ.) → 川崎恭治 (九大) 30-3, 119
- 納 繁 男
 - 分子場近似の order-parameter 展開と1次・2次相転移の考察

なりたーふじさか

(南部信次, ———)

29-2, 35

成 田 和 明

○ 指数格子の研究

23-6, 265

○ 指数格子と関連した微分差分方程式

30-4, 157

○ Cowan の方程式と非線型振動子

30-5, 20

南 部 信 次

○ 分子場近似の order-parameter 展開と 1 次・2 次相転移の考察

29-2, 35

(———, 納 繁男)

南 部 充 樹

○ 乱れたプラズマの線型応答理論

25-2, 93

西 山 敏 之

○ 弱い相互作用をもつ Bose 気体の最低エネルギー, — DPO 近似—

24-1, 45

朴 貴 男

○ 擬スピン・フォノン結合系の力学

22-5, 455

橋 爪 夏 樹

○ 古典気体における 1 体分布関数のゆらぎ (———, 落合 萌)

25-6, 320

長谷川 正 之

○ 液体金属のイオン間 3 体相互作用と静的構造

23-1, 1

浜 渦 允 紘

○ 分子線の固体表面での回折

26-3, 65

原 田 義 文

○ 液体の動的臨界現象と音波

25-3, 167

氷 上 忍

○ 海外便り 氷上 忍 (Haifa) → 長岡洋介 (基研)

29-1, 30

○ 海外便り 氷上 忍 (Saclay) → 川崎恭治 (九大)

29-5, 338

Fisher, M. E.

○ 講義ノート 「多重臨界現象の数値的解法」

29-2, 69

福 田 耕 治

○ パルス核磁気共鳴法による円管流の観測

28-6, 169

藤 坂 博 一

○ Hermit の多項式展開の非線型力学への応用 (———, 森 肇)

21-3, 144

- 二つの縮約された運動の記述について 25-5, 278
- 古 川 和 男
 - Dense Random Packing 模型による非晶質 $\text{Pd}_{0.8}\text{Si}_{0.2}$ 合金の構造研究 (綾野哲雄, 大野英雄, 河村和孝, —) 30-5, 34
- 古 川 浩
 - スピンのブラウン運動について 24-6, 277
- 前 川 覚
 - 固体 He^3 の He^3 核スピン緩和における微量 He^4 の効果 (— , 水崎隆雄) 29-4, 183
- 真 木 和 美
 - ^3He の超流動 22-3, 211
- 増 田 欣 一
 - Interaction between Interstitials and $\alpha\text{-}\alpha'$ Phase Transition in Metals 25-3, 139
- 牟 田 泰 三
 - 素粒子論と SCALING 23-2, 135
- 間 瀬 正 一
 - ひろば 半金属研究の面白味 22-2, 131
- 間々田 博 司
 - 分子場のゆらぎを考慮した Heisenberg スピン系の相転移 26-1, 1
 - スピングラスオーダーパラメータの時間発展 28-5, 153
- ミグダル, A. A.
 - ゲージ場及びスピン格子系の相転移 (川畑有郷訳) 26-4, 103
- 水 崎 隆 雄
 - 箱根超低温シンポジウム見聞記 (長岡洋介, 大見哲巨, —) 29-1, 21
 - 固体 He^3 の He^3 核スピン緩和における微量 He^4 の効果 (前川 覚, —) 29-4, 183
- 三 井 利 夫
 - ひろば 研究室の紹介など 22-6, 591
- 宮 下 精 二
 - 二次元量子スピン系および古典スピン系のモンテカルロ法による研究

みやはら—ゆげ

— 渦生成型の相転移 —

(鈴木増雄, —, 黒田 昭, 川端親雄) 27-5, 183

○ 量子系の Monte Carlo 法の研究 (鈴木増雄, 黒田 昭, —) 27-5, 195

宮 原 将 平

○ 飯田氏の “New Principle” に対するコメント 25-5, 263

宗 像 豊 哲

○ 線型非マルコフ Brown 運動と Master 方程式 22-2, 121

村 上 力

○ 準安定状態と異常揺動 (—, 富田博之) 30-3, 89

持 田 潔

○ イオンの 3d 遷移金属化合物における 10Dq と格子エネルギー 21-1, 65

森 肇

○ Hermit の多項式展開の非線型動力学への応用 (藤坂博一, —) 21-3, 144

森 口 治 生

○ 媒質中の電磁運動量と磁場 25-1, 1

八 尾 誠

○ 高温高圧下における液体 Te 合金の電気伝導度
(辻 和彦, —, 遠藤裕久) 29-5, 283

保 江 邦 夫

○ 散逸力学系の量子力学 26-6, 255

安 原 洋

○ 電子ガスにおける短距離相関について 21-6, 311

山 田 宏

○ 電気伝導度に対する久保公式の流体力学近似 22-1, 17

山 本 隆

○ s-d 系におけるくりこみ群
— Abrikosov-Migdal の方法を中心にして —

(杉山忠男, —, 斉藤輝夫, 大島 洋) 28-4, 123

弓 削 善 夫

○ 2 相ランダム抵抗網のコンダクタンス 25-1, 13

れげっと

- 二相ランダム抵抗網のコンダクタンスと Effective medium theory
— Site Percolation Problem — 26-2, 35

- 完全規則系材料のモデルと抵抗網 27-1, 1

Leggett, A. J.

- 講義ノート Fermi 液体・非等方的超流動体・液体 ^3He の新しい相について I 22-3, 275

- 講義ノート Fermi 液体・非等方的超流動体・液体 ^3He の新しい相について II 22-4, 339

グループ

物性小委員会

- 資料 …… 物性小委員会議事録 23-4, 218
- 第4回物性小委員会報告 29-5, 335
- 第5回物性小委員会議事録 30-3, 113

物性若手グループ

- 1975年度物性若手「夏の学校」開催後記
……………物性若手グループ大阪大学支部 25-1, 17
- 物性若手「夏の学校」サブセミの報告
……………物性若手グループ事務局 25-3, 161
- 第21回物性若手「夏の学校」開催後記
……………物性若手グループ東工大支部 27-3, 92
- 第22回物性若手「夏の学校」開催後記・報告
……………物性若手グループ東大支部 29-3, 126